

# 航空機内における電子機器の使用に関する 航空連合の課題認識

- 航空連合はANAグループ、JALグループの労働組合を中心とした約3万5千名からなる[国内航空産業を代表する産業別労働組合](#)です。
- エアラインの労組は、ANA、JAL、ADO、JTA、ANA WINGS、RACの各労組で構成されており、[約1万名の客室乗務員](#)の組合員が所属しています。
- 航空連合は、より安全で利用しやすい航空運送を実現し、観光も含めた航空関連産業が健全に発展していくことを目指して、[働く者の立場](#)から、[広く利用者本位の視点](#)を持った産業政策提言を策定し、実現に向けて活動しています。

2014年3月12日



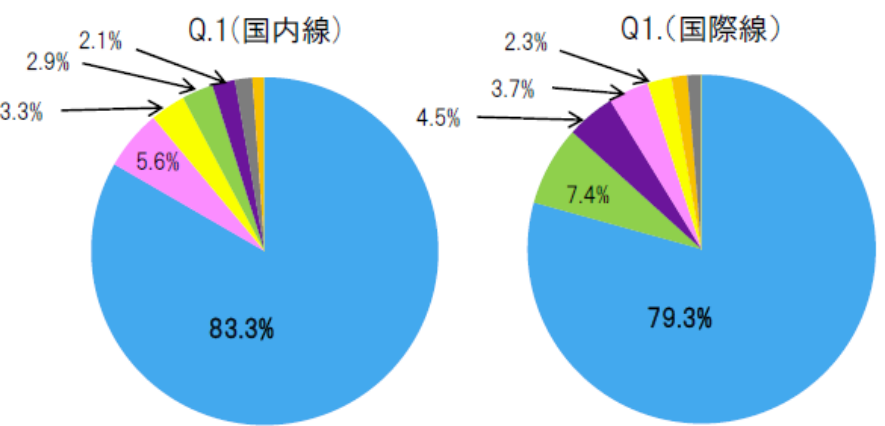
航空連合

# 1. 現状における航空連合の基本的な考え方

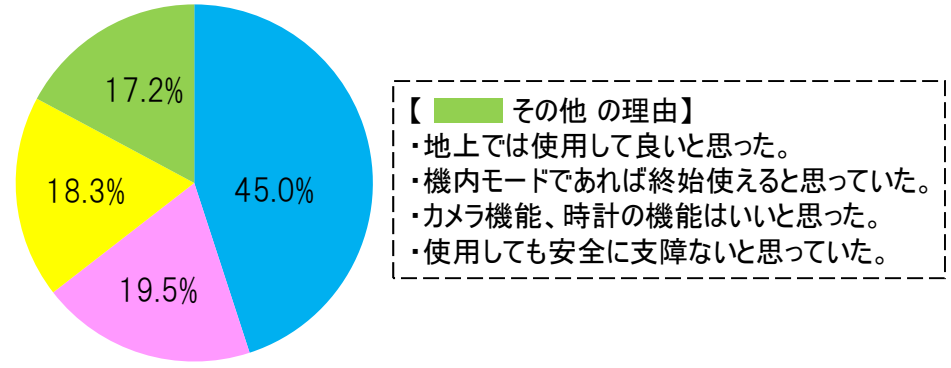
安全阻害行為の抑止においては、利用者への周知徹底と継続した運用の改善が必要である。

- 安全阻害行為について、広く国民に周知するためには、機内や空港だけでなく、あらゆる機会を捉えて周知を行うことが必要であり、その際にはマナーの観点ではなく航空機の安全を阻害するために禁止されているといった規制の理由をあわせて伝えるべきである。
- 特に使用制限電子機器の告示は、1年ごとに検証・見直しを行うことになっているが、改正後も新たな電子機器が開発されており、規制の緩和や技術進歩などによる変化があった場合には、検証期間にこだわらず現場の実態に合った運用ができるよう、継続した取り組みが必要である。

問1: 法律により禁止命令の対象となる行為のうち、もっとも日常的に目にする行為はどれですか？



問2: 機内で携帯電話を使用した旅客に対して注意をした際、旅客の反応として一番多かったものは？



【その他 の理由】

- ・地上では使用して良いと思った。
- ・機内モードであれば終始使えると思っていた。
- ・カメラ機能、時計の機能はいいと思った。
- ・使用しても安全に支障ないと思っていた。

- 機内で使用できないことは知っていたが、重要な用件があったため使った。
- 外国航空会社では使用可能なので、問題ないと思った。
- 機内で使用できないことを知らなかった。
- その他

- 携帯電話、その他電子機器の使用
- 手荷物の置き場所
- 特になし
- 化粧室内の喫煙
- 職務の執行を妨げる行為等

## 2. 今回の規制の見直しに関する航空連合の認識

- 当該電子機器の使用によって、航空機の運航の安全に支障を及ぼさないことについて、技術的に確認されていることが、規制の見直しにおける大前提である。
- 航空機内における使用規制の世界的な動向や、電子機器自体の社会生活への浸透状況を踏まえれば、利用者の利便性向上に資する規制の見直しについて概ね賛同できる。
- 実際の運用にあたっては、これまでの課題や今後想定される課題を踏まえ、国や事業者が中心となって環境を十分に整備するべきである。

### 《想定される課題》

利用者の利便性を一定程度確保しつつも、

- ◆ 安全阻害行為を抑止するために、働く者が毅然とした態度で対応できる環境整備が必要。
- ◆ 規制の見直しに伴い、安全性確保のための過度な業務負荷が生じないような環境整備が必要。

環境整備の視点

① 安全性の担保について

② 利用者への周知について

## 2. 今回の規制の見直しに関する航空連合の認識

### ①安全性の担保について

- 航空機の耐性を事業者が評価するものの、国が安全性を担保しているという考え方を明確に示し、周知すべき。
- 事業者が、自社で保有しているすべての機材の耐性評価を行うことは、多大な費用と労力を要するため、事業者間で検証状況を共有できるように国として許可・承認する仕組みを検討すべき。

### ②利用者への周知について

- 利用者への周知徹底は事業者のみが行うのではなく、国としてもあらゆる機会を通じて、諸外国の利用者も含めて分かりやすく周知すべき。
- 規制の見直しによって、客室内の安全確認行為で過度な業務負荷が生じることも想定されるため、利用者の認識にずれが生じることがないように、変更点とその趣旨を十分に周知すべき。

#### 【想定される具体的な事例】

- 電波を発射する状態にあるかどうかの確認行為が現状より煩雑になる懸念がある。
- 離着陸時にパソコン等を膝上に抱える旅客が増えた場合、手荷物収納の観点で懸念がある。
- 機種ごとの違いや、事業者ごとの判断の違い(具体的な運用やマナー面など)による利用者の混乱を極小化させるべく、国や事業者団体として一定程度の指針を示すべき。

航空連合は、今回の動向を踏まえ、職場の状況を引き続き確認し、必要に応じて都度、意見を伝えていく。